



毎月1日15日発行  
大分市政だより  
毎月15日発行  
大分市行  
印刷所  
編集高木印  
大分市政だより

## 三十四年度予算市議会始まる

### 義務的経費の骨格予算

一般 会計 総額五億五千二百万円

大分市の三十四年度当初予算を審議する第二回定例会は、十一日午前十時から開会し、会期を十三日間（二十三日迄）と定めた後閉会中継続審査の議案を議決し、議案三十八件、陳情四件、請願一千件を一括上提出したあと、上田市長の提案理由の説明が行われました。

予算説明に立つた上田市長は：

先づ今議会は私の議員として最も最後の議会であり、議員の方々が過去四年間終始変わらずに對し、感謝の言葉を述べた。新議会によつて審議されるのが後、新年度予算は新たに就任した市長によつて施策を盛り、力に対し、感謝の言葉を述べた。一般会計の歳入面の主なものは、千六百万円で、合計すると六億九千八百万円となります。それが市長によつて審議されるのが建設であるといつことから、新年度予算は新規事業を除いた骨格予算になりました。

この当初予算総額は一般会計で五億五千一百万円、特別会計一億四千六百万円で、合計すると六億九千八百万円となります。

これが市長になつてもよいようだれば、予算説明に立つたあと、上田市長が市長になつてもよいようだ。

又は諸制度の改廃がない限り、これが市長になつてもよいようだ。

予算説明に立つた上田市長は：

予算

